

# がんばっぺ！いわき通信

## 市民の皆様へ

今回の大災害および大津波により多くの方々、そして御家族の皆様には心からお悔やみを申し上げます。また、市民の皆様には大変な御苦労、御心配をお掛けしていることと思っております。

大震災に加え、原子力発電所の事故が重なり、ガソリンをはじめ飲料水や食料品不足など流通等に混乱を生じた結果、市民生活に重大な支障を来したところでありますが、それぞれ復旧に努め、電気、水道、道路および鉄道等社会インフラや生活必需品供給もほぼ復旧してきましたところであります。

しかしながら、四月十一日の大きな余震により、水道などに被害が発生し、皆様には再び御不便をお掛けしておりますが、一刻も早く給水できるよう、全力で努めます。

また、市民の皆様が不安を感じておられる放射線濃度等につきましては、国の基準を大幅に下回るレベルで推移してきたことから、四月十一日に新たに国が示した放射能の影響を考慮した基準対象として、本市は対象となっておりません。これは、国も本市の安全性を認めたものであり、「いわきは安全だ」ということであります。

市民の皆様には、安心して生活をしていただくと思います。

私は、市民の皆様への安心・安全な生活を守ることに最大の使命であると認識し、災害復旧、そして復興に向け全力を傾注する覚悟です。私が先頭に立ちます。市民の皆様、今こそ「オールいわき」で頑張りましょう。がんばっぺ！いわき。



いわき市長 渡辺 敬夫

市内の被害状況 (4月12日現在)  
 ・死亡者数 295人  
 ・行方不明者数 調査中  
 ・市内の避難者数 3,042人 (45箇所)

### 東日本大震災後の市災害対策本部の主な対応

月日	経過と主な対応	月日	経過と主な対応
3/11	地震発生 (M9.0) 震度6弱 (14:46ごろ) 大津波警報発令 (14:49) 市消防本部内に災害対策本部を設置 (14:50)。4月4日から市文化センター内へ移転 市内沿岸部全域に避難指示 (避難所を開設) (14:51) 市内沿岸部全域に避難指示 (再) (15:45)	3/22	ンダー通りに全面再開
3/12	市内ほぼ全域で断水のため、給水活動を実施 新潟県から支援物資が届く。これ以降全国から支援物資が届き、各避難所へ配布	3/29	東日本大震災に伴う総合相談窓口を設置、り災世帯等に対する住宅の一時提供にかかる申請受け付けを開始 (4月8日まで受け付け) 東日本大震災のり災世帯の方への各種見舞金の給付受け付けを開始
3/13	福島第一原子力発電所から30km圏内の久之浜・大久地区全域に自主避難を呼び掛け	4/1	玄葉光一郎国家戦略担当大臣が来市 (市長が災害対策を要請)
3/16	東日本大震災「いわき市災害救援ボランティアセンター」を開設。ボランティアの受け付けを開始	3/3	民主党岡田幹事長が来市 (市長が災害対策を要請)
3/18	40歳未満の方に安定ヨウ素剤の配布を開始	4/4	「がんばっぺ！いわき」応援サイトの運営を開始
3/19	東日本大震災いわき市義援金の受け付けを開始	6/6	小・中学校入学式・始業式 (小学校4校、中学校3校は市文化センターにて合同で実施)
3/21	市内24箇所にて、市民への食糧等の配布を実施 (28日で終了)	7/7	幼稚園入園式
3/22	給水活動支援のため埼玉県から坂戸、鶴ヶ島水道企業団の職員が給水車 (圧送2トン車) で来市 (これ以降、他市の応援職員が来市) ごみ収集を一部再開 (4月4日からごみカレ	9/9	「がんばっぺ！いわき」風評被害 (農産物) 打破キャンペーンを実施 (市内5箇所) (~10日)
		11/11	「本市の屋内退避を解除」と国が見解を示す 震度6弱の余震 (M7.0) が発生 (17:16ごろ)。市内広域で再び断水
		12/12	津波により損壊した家屋等の撤去を開始 「がんばっぺ！いわき」風評被害打破キャンペーン第2弾を東京・新橋にて実施 (~13日)

**被災者へ給付金を支給  
保健福祉課社会係**

▼受付時間 9時～17時  
(土・日曜日も含む)

▼手続き場所 ①平地区  
市文化センター(終了後  
は平地区保健福祉セン  
ター) ②平地区以外

▼対象 自宅が全半焼・全  
半壊・床上浸水した世帯、  
亡くなった方のご家族、  
障がいが残った方など

▼手続きに必要なもの 次  
のうち用意ができるもの  
①印鑑 ②世帯主名義の  
通帳またはキャッシュ  
カード ③被災状況が分  
かる資料(写真など)

**災害救援ボランティア  
を募集**

市災害救援ボランティア  
センター

☎22・5501

避難所での生活支援や家  
屋の片付け・清掃などに従  
事していただけるボラン  
ティアを募集しています。  
▼受付時間 9時～15時

**被災した軽自動車等は  
課税停止の申し立てを**

市民税課市民税第三係

☎22・7428

震災により、使用不能や  
所在不明となった軽自動車  
等は、申立書を提出してい  
ただくことで、平成23年度  
からの課税を停止します。  
また、やむを得ず3月中  
に廃車の手続きができな  
かった車両の相談もお受け  
します。

▼対象 原動機付自転車、  
小型特殊自動車、軽自動  
車二輪、軽自動車四輪、  
二輪の小型自動車

▼手続き方法 後日送付す  
る軽自動車税納税通知書  
に同封の申立書を同課へ  
直接持参(〒970-18  
686 市民税課宛てへ  
の郵送も可)  
※申立書は市ホームページ  
からも入手できます。

**市税の申告・納付等の  
期間を延長**

税務課税制係

☎22・7422

平成23年3月11日以降に、

**震災に伴う相談窓口を開設**

○市文化センター(2階)内の相談窓口  
▶とき 9時～17時(土・日曜日を含む)

内 容	お問い合わせ
り災、被災証明の申請受 け付け	☎21-4101、または 危機管理課(☎25-0503)
災害弔慰金、市被災救助 費、被災者生活再建支援 制度 など	☎21-4140、21-4142、 または保健福祉課(☎22- 7451)
市中小企業融資制度、市 中小企業不況・倒産関連 対策資金融資制度の相談	☎21-4115、または 商工労政課(☎22-7476)
災害復興住宅融資等の事 業案内、住宅の応急修理	☎21-4108、21-4109、 または建築指導課(☎22- 7516)
雇用保険、各種助成金、 生活支援	☎21-4135 (平公共職業安定所)
解雇、賃金未払い	☎21-4117(いわき労働基準監督署)

○市役所本庁舎・教育委員会事務局・水道局内の相  
談窓口

▶とき 8時30分～17時15分(土・日曜日を含む)

	内 容	お問い合わせ(担当課)
市役所本庁舎	税全般の相談	税務課 ☎22-7422 市民税課 ☎22-7426 資産税課 ☎22-7430
	ごみ処理の相談	環境整備課 ☎22-7440
	農林水産業に係る天 災融資制度、市農業 災害対策制度の相談	農政水産課 ☎22-7470
警備委員会	小・中学校の転入、 転出などの相談	学校教育課 ☎22-1123、22-7542
水道局	水道料金などの相談	料金課 ☎22-9300、22-9301

**前期市民講座を中止**

生涯学習課生涯学習係

☎22・7543

市税に係る申告や納付など  
の期限が到来するものは、  
その期間を延長します。延  
長期間や減免などについて  
は、改めてお知らせします。

災害への対応が市の最優  
先課題となっていることや、  
市内公民館で引き続き避難  
された方を受け入れていく  
可能性があることから、平  
成23年度前期市民講座を中  
止します。市民の皆さんの  
理解をお願いいたします。

**水道料金等の  
納入期限を延長**

水道局料金課営業係

☎22・9303

平成23年3月10日付けで  
発送した、平成23年2・3  
月分水道料金、下水道・地  
域汚水処理施設使用料の納  
入期限を3月31日(木)から5  
月2日(月)へ変更します。な  
お、同使用料の減免などは、  
改めてお知らせします。

**市災害対策本部等の問い合わせ先**

- 市災害対策本部  
▶ところ 市文化センター4階  
▶問い合わせ先 ☎25-0500、25-0501
- 各地区対策本部 小名浜(☎54-2111)、勿来  
(☎63-2111)、常磐(☎43-2111)、内郷(☎  
26-2111)、四倉(☎32-2111)、遠野(☎89-  
2111)、小川(☎83-1111)、好間(☎36-2221)、  
三和(☎86-2111)、田人(☎69-2111)、川前  
(☎84-2111)、久之浜・大久(☎32-8130)

※掲載内容は変更となる場合があります。



**震災に便乗した悪質商法に注意!**

市内でも必要のないリフォームの訪問販売や身に覚えのない葬儀費用の架空請求などが発生していますのでご注意ください。

○消費生活に関する相談窓口

震災に伴う義援金名目の振り込み詐欺や賃貸住宅の修繕、退去などに伴う家賃のトラブルなど、複数の消費者金融からの借り入れ、住宅・車のローンを抱える中での収入の減少などでお困りの方はご相談ください。

・市消費生活センター (☎22-0999)

▶とき 月～金曜日(祝日除く) 9時～16時

○国・県の電話相談窓口

・福島県消費生活センター (☎024-521-0999)

▶とき 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を含む)

・国民生活センター (☎0120-214-888)

▶とき 10時～16時(土・日曜日、祝日を含む)

**各種ワクチンの接種**

保健所地域保健課感染症対策係 ☎27-8595

○接種費用の一部を助成

子宮頸がん予防ワクチンや、乳幼児の細菌性髄膜炎の予防ワクチンであるヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成しています。

▼対象 子宮頸がんワクチンⅡ 中学1年生～高校1年生相当の女子、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンⅡ 生後2カ月～

5歳未満  
▼接種方法 事前に市内の登録医療機関に予約の上、保険証や乳児医療費助成受給者証など住所・氏名・生年月日が確認できるものと、親子(母子)健康手帳を持参

○ポリオ予防ワクチン接種の実施時期を変更  
ポリオワクチンの接種は、水道が復旧し、医療体制が整うなど、衛生的な環境が確保された上で実施する必要があります。そのため、実施時期を4月から6月へ変更します。

※余震などの影響により、変更する場合があります。

**市内の主な公共施設の開館状況 (4月10日現在)**

○本庁・支所などの市民課窓口

▶通常業務を再開 市役所本庁舎、各支所、中央台・いわき駅前・泉サービスセンター

※久之浜・大久支所 (☎32-8130) は四倉公民館へ移転し、通常業務を再開。

▶当面休館 豊間・江名市民サービスセンター、勿来・磐崎・大野・入遠野公民館内の窓口コーナー

○市民会館・図書館など

▶開館中 産業創造館(企画展示ホールは利用不可)、市文化センター、生涯学習プラザ

▶当面休館 アリオス、各市民会館・公民館・図書館(総合図書館は6月再開予定)

○観光・文化施設など

▶開館中 考古資料館、さはこの湯

▶開館予定 市立美術館(4月30日より)、フラワーセンター(5月1日より)、草野心平記念文学館・草野心平生家・暮らしの伝承郷(4月中を予定)

▶当面休館 いわき・ら・ら・ミュウ、石炭・化石館「ほるる」、いわきマリントワー、勿来関文学歴史館、勿来の関公園「吹風殿」、アンモナイトセンター、海竜の里センター、松ヶ岡公園(遊具)、アクアマリンふくしま、塩屋埼灯台、道の駅よつくら港

○体育施設など

市立の体育施設は、全て当面休館

○宿泊施設など

▶営業中 遠野オートキャンプ場、湯の岳山荘

▶一部営業 ゆったり館(クアハウス裸入浴施設、トレーニングルーム、宿泊棟の浴室のみ)、田人おふくろの宿(入浴施設のみ)

▶当面休業 いわきの里鬼ヶ城、国民宿舎勿来の関荘、新舞子ハイツ、平ユース・ホテル

※余震などの影響により、変更となる場合があります。

**母子保健事業を  
順次再開**

保健所地域保健課母子保健係 ☎27-8597

▼再開した事業 乳幼児健康診査(4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児)

※乳幼児健康診査の対象の方へは改めて通知します。

▼5月から再開予定の事業 母子健康相談、母子健康教室

※余震などの影響により、変更する場合があります。

**国民健康保険の加入者の方へ**

国保年金課調査給付係 22-7456

○自宅が全半壊するなどの被災者に対し、窓口負担金などの支払いを猶予・免除

今般の震災により、次のいずれかの要件に該当する場合は、医療機関へ申し出ることにより、診療代や薬代の窓口負担などの支払いが猶予・免除されます。なお、今回の措置は当面、5月までの取扱いとなります。

▶対象要件

- ・住宅が全半壊、全半焼またはこれに準ずる
- ・主たる生計維持者が死亡、重篤な傷病、行方不明、業務を廃止・休止、失職で無収入
- ・原発の屋内退避の対象となっている

※上記の対象者で既に窓口で支払っている場合は、後日還付となる場合がありますので、領収書などを保管しておいてください。

※医療機関へ申し出た内容については、後日、市から確認の連絡をすることがあります。

### 休日当番医・日曜当番医など

#### 休日 当番医

4月29日(金)	泉中央クリニック	9時~	泉町滝尻	56-6677
	こじま内科	17時	遠野町上遠野	74-1500
5月1日(日)	磐城中央病院附属診療所	9時~	小名浜南君ヶ塚町	53-3511
	なこそ病院		勿来町	65-7755
	クリニック田畑	17時	中岡町	63-1476
	そえだ医院		常磐湯本町	68-6155
3日(火)	かしま病院	9時~	鹿島町下蔵持	58-8010
	すげがわ内科クリニック		植田町	77-0710
	いわき草木台総合クリニック	17時	草木台	28-1145
4日(水)	小名浜生協病院	9時~	小名浜岡小名	53-4374
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
	なこそ整形外科クリニック	17時	勿来町	65-7890
	はたの眼科		常磐関船町	42-2040
5日(木)	石井脳神経外科・眼科病院	9時~	小名浜林城	58-3121
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	佐藤マタニティークリニック	17時	勿来町	65-6900
	比佐医院		常磐湯本町	43-2313
8日(日)	村岡産婦人科医院	9時~	小名浜岡小名	92-4578
	矢吹病院		佐糠町	63-1818
	いわき湯本病院	17時	常磐湯本町	42-3188

#### 日曜 小児専門当番医 9時~12時

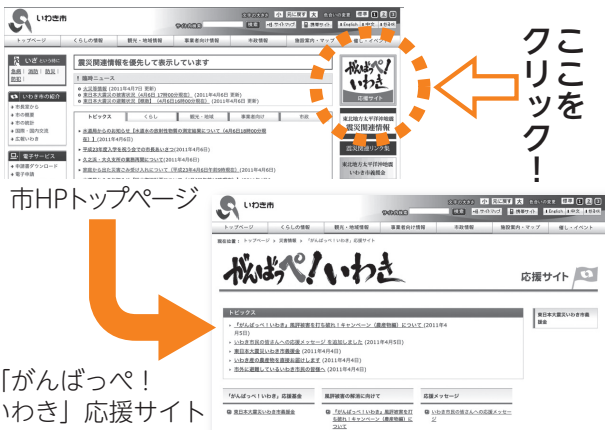
5月1日(日)	森のこどもクリニック (植田町)	38-7227
8日(日)	いわき草木台総合クリニック (草木台)	28-1145

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署(☎23-0119)へお問い合わせください。

休日夜間急病診療所 (総合磐城共立病院内)  
☎27-1208 平日=20時~24時、土曜日=20時~翌日7時、休日=9時~24時

### 「がっばっぺ!いわき」 応援サイトを開設

東日本大震災に伴い、現在本市では、第2の風評被害ともいえるべき「いわき産農産物」の取引拒否や価格の低下に陥っています。その風評被害を打破するため、また復興に向けて、市民、行政等が一丸となって立ち向かっていくために、首都圏などに向けたPRを兼ねた各種情報を提供する応援サイトを開設しました。是非ご覧ください。



「がっばっぺ!いわき」 応援サイト

### 災害トピックス

#### 「原発事故に伴う放射線の影響」

先月下旬に放射線影響などの権威である山下俊一先生による講演会を、平体育館で開催しました。

山下先生は「現在のいわき市における放射能測定値は、依然として健康に影響を与えない極めて低い数値で推移しています。事故直後の県の測定値で最も高い数値(23マイクロシーベルト/時間)でも安全であり、現状のレベルでは、まったく安全で、外出も大丈夫です。雨の日に外出し、濡れたとしても健康に影響を与えません。」と明確に見解を発表しました。

今月に入っても、本市の放射能測定値は1マイクロシーベルト/時間を切り、健康に影響を与えない数値で推移しています。

市民の皆さんには、引き続き冷静な行動をお願いします。

▶放射線に関する問い合わせ  
電話024-521-8127 (24時間受け付け)

※県内各地方の測定値は、福島県ホームページでもご覧いただけます。

### ○本市の水道水の安全性

#### 水道局災害対策本部 ☎22-1221

原子力災害現地対策本部が実施している飲料水モニタリング検査の結果は、4月11日現在、市内9箇所では採水した水道水の全てで放射性ヨウ素、放射性セシウムは検出されていません。

これらの測定結果から、本市の水道水は、1歳未満の乳児を含めた全ての方に飲んでいただいても問題ありません。

なお、飲料水のモニタリング検査は、福島県いわき合同庁舎と上野原浄水場では毎日、市内7箇所の浄水場では2日ごとに実施しています。

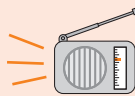
※飲食物摂取制限に関する指標(原子力安全委員会より)

- ・放射性ヨウ素(飲料水) 300ベクレル/kg以下
- ・放射性セシウム(飲料水) 200ベクレル/kg以下
- ※乳児による水道水の摂取指標値(厚生労働省より)
- ・放射性ヨウ素【乳児】 100ベクレル/kg以下

### 最新の災害・市政情報を随時発信中!

○FMいわき(76.2MHz)で放送中

※電波が受信しにくい場合には、77.5MHzでもお聴きいただけます。



○市ホームページ・市モバイルサイト(携帯用ホームページ)でも、最新情報を随時更新中

いわき市HP



携帯用HP

